

ふりがな	かんの こうじろう		※2019年4月21日現在
氏名	貫野 幸治郎	年齢	75歳
所属 (政党・会派等)	おづ (政党・無所属)	当選回数	3回
略歴	前職：今堀(株) 代表取締役専務 (毛布、寝装品卸商) 現職：泉大津市議会議員 平成19年4月23日当選 現在に至る。		

【設問1】 『青少年が夢を持って社会参画できるまち』について、お聞かせください。

※<第4次泉大津市総合計画 施策2>「学びあうひとづくり 彩あるまちづくり」関連

(重要だと思うテーマ) ※30字以内
「公民主権を問わず、各種事業への青少年の参画」について。
(自由記述欄) ※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め100字以上200字以下
現在、実施されている各種事業において、参画者の高齢化が取りざたされ、今後大変な状況となってくる。組織の活性化と青少年の社会参画を促進する為、事業内容を行政が発信するシステムを構築し、積極的に青少年が参加できるムード作りを実施していく。

【設問2】 『市民とともにつくる災害に強い安全なまち』について、お聞かせください。

※<施策4>「安心で心やすらぐまちづくり」関連

(重要だと思うテーマ) ※30字以内
「自助意識の浸透と共助の推進活動」について。
(自由記述欄) ※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め100字以上200字以下
災害に対し「自助」「共助」「公助」が、盛んに述べられている。しかし現実は何？この考え方をより徹底する事が「災害に強い安全なまち」の基礎になると考える。それ故この点を重視する。「自助」意識啓発の為、取り組み事例をより充実した内容とする。又住民組織等の防災活動への取組について広く周知を図り、自主防災組織の結成・強化を図る。この組織へ、青少年をより積極的に参画させる。

【設問3】 『誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり』について、お聞かせください。

選択テーマ 1：子ども・子育て支援 2：地域福祉 3：高齢者福祉
4：障がい福祉 5：保健・医療

※<施策3>「誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり」関連

（重要だと思ふテーマ）	※選択テーマからお選びいただきご記入ください。
高齢者福祉	
（自由記述欄）	※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め 100 字以上 200 字以下
<p>高齢者が今後も増える事は必然である。この方々の健康保持と自立支援は大変重要であり、問題になってきている認知症対策も併せて大きな課題である。介護予防の推進、認知症対策の推進、医療と介護の連携、地域活動の仕組みづくり等、今後の施策の展開の方向性はこれで良いと思う。後は取組み事例の充実である。</p>	

【設問 4】 『人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち』について、お聞かせください。

選択テーマ 1：地場産業の振興 2：湾岸ベイエリアの活用 3：ICT・AI化の推進
4：その他

※<施策6>「誇れる・選ばれる・集えるまちづくり」関連

【重要だと思ふテーマ】	※選択テーマからお選びいただきご記入ください。 その他の方は 30 字以下で記入
湾岸ベイエリアの活用	
【自由記述欄】	※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め 100 字以上 200 字以下
<p>まちづくりと一体となった憩い空間の創出が重要であり、近年「交流」がキーワードとなっている。湾岸ベイエリアは大阪府港湾局の統括・管理であるという大前提があるが、連携を密として、今回示された堺泉北港湾計画改定（素案）にある「旧港地区」の一部岸壁を海浜・干潟等に造成する。又旅客船埠頭として岸壁を再整備し、関空や大阪湾人工島と海上交通ネットワークの構築等がある。この素案実現を強力に推進する。</p>	

【設問 5】 あなたが重要だと思ふ泉大津市における施策テーマについて、お聞かせください。

(任意記載項目)

（重要だと思ふテーマ）	※30 字以内
泉大津駅西地区の再整備と港湾の賑わいについて	
（自由記述欄）	※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め 100 字以上 200 字以下
<p>駅前通り線の工事着工。この道路から臨海部へのアクセスの整備、又この間における市民会館等跡地の再開発。インフラ整備に関しては重要な局面に入っている。大きな視点にたつて西地区の再整備を考えたい。港湾の賑わいに関して、港を見直し地域の活性化に向けた交流機能の充実がまず重要。堺泉北港開港 50 周年を迎える節目の今年、賑わい創出の為のイベントの開催を図り、市民が港に親しみをもてる様にムード作りを。</p>	

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。